

令和2年8月14日

「観音寺市国土強靱化地域計画（案）」についての
パブリック・コメント手続実施結果

令和2年6月8日から令和2年7月7日までの30日間「観音寺市国土強靱化地域計画（案）」について実施したパブリック・コメント手続では、2人から71件の意見をいただきました。ご意見をいただきありがとうございました。

これらの意見について、内容を要約して整理し、それらに対する市の考え方とあわせて以下に示します。

今後とも市政につきまして、ご理解とご協力のほど、よろしく申し上げます。

○意見を募集した施策等：「観音寺市国土強靱化地域計画（案）」

○提出意見　　〈意見の提出者数〉 2名　　〈意見の数〉 71件

　　〈意見の提出方法〉 電子メール 1件、持参 1件

※ 提出いただいたご意見は、趣旨を変えない範囲内で、簡略化または文言等の調整をしています。また、内容が類似しているご意見につきましては、まとめて1件分として市の考え方を示しています。

No.	該当箇所	ご意見（要約）	意見に対する市の考え方
1	第2章2 【P5～P9】	「2 地震・津波の被害想定」中の記述の文脈がよくわからない。南海トラフは最大クラスしか記述がなく、想定していない被害想定も記載されており、整合を見直すべきと考える。	第2章の表題を内容に合わせ「本市の地域特性と被害想定」に修正します。また、対象とする自然災害の記述を表にまとめ、風水害についても付記します。
2		対象となる自然災害を本計画においても明示するべきものと考えらる。	

3	第4章 【P15～P26】 第5章 【P27～P50】	第4章と第5章を見比べると整合が不十分と思われる。	第4章と第5章の関係性を高めるため第5章全体のレイアウトを見直します。
4	第4章1 1-1 【P15】 第5章1 1-1 【P27】	「既存耐震不適格建築物」の把握・改善の必要性を述べているが、第5章に、それに関する記述がない。	「既存耐震不適格建築物」の把握・改善の必要性については、地震被害想定調査結果を踏まえた、建物耐震化等の被害軽減施策の中に含まれると考えています。
5		「民間特定建築物」の記述があるが、関係があるのかよくわからない。	耐震化については、行政施設についても対象であるため、「民間建築物の耐震化」を「建築物等の耐震化」に改めます。
6		第4章1の1-1に電柱、大規模盛土造成地等の記述があるが、第5章にはない。	電柱、大規模盛土造成地については、「構造物等」の表記を付記します。
7	第4章1 1-2 【P15】 第5章1 1-2 【P29】	p15の1-2の1つ目にはまず、「避難所等の耐震化」とあるが、対応すると思われるp29の1-2にはそれに関する記述はない。	(津波被害の発生予防) についての本文に、避難所の耐震化を進めることを付記します。
8		全国瞬時警報システム(Jアラート)による住民への適切な災害情報の提供とあるが、p29の1-2にはそれに関する記述はない。「Jアラートによる住民への適切な災害情報の提供」は、Jアラートから提供があった災害情報を適切にとか迅速に住民へ周知するといったことではないか。	ご指摘のとおり、住民への迅速な災害情報の周知に改めます。また、全国瞬時警報システム(Jアラート)の災害情報の提供については、通信手段としての防災行政無線に含まれるものと考えています。

9	全体として	根拠となるべき「図・表・数値」類に出典・年度表記の明記を求める。	「図表・数値」類について、必要な個所に出展・年度表記等を付記します。重点業績指標については、担当部署ごとに進捗状況を管理しています。
10		「図・表」等への表題・番号の付記を求める。	「図・表」の必要な個所については、表題・番号を付記します。
11		適時性のある「観音寺市」の統計数値より、適時性の低い「国勢調査」の統計数値を採用する理由の明記を求める。	本計画では、地域特性について総合的な観点から国勢調査を用いて記述していますが、貴重なご意見として承ります。
12	全体として	年代表記の西暦との併合を求める。	本計画では、計画期間の併合表記のみとしています。
13		全体構成の再検討・変更を求める。	第1章の5計画の構成のとおりとし記述どおりとしますが章ごとにレイアウト等を見直します。
14		「重要業績指標」の「KPI」をすべての箇所に明示することを求める。	第5章の方針について、指標となるべき項目は必要に応じて追加します。
15		PDCA サイクルの徹底 これらのような「国土強靱化計画」における「PDCA サイクル」の位置づけの記述を求める。	第7章重点リスクシナリオの進捗管理にイメージ図を付記します。
16	第1章2 【P1】	計画の位置づけの説明のための「図・表」類の追加を求める。	位置づけについては、国、県及び本市の関係性の範囲に止めています。
17	第1章3 【P2】	「基本目標」設定後の「本計画の進め方に関する記述」の配置の再構成を求める。	本計画の考え方として、記述、構成を見直します。

18	第1章3 【P2】	「事業の優先順位」の明記・公表を求める	第6章リスクシナリオの重点化において、重点化を図りながら進めることとし、事業は各部局等が進捗状況に合わせて実施しますので公表は考えておりません。
19	第1章3(1) 【P2】	観音寺市における各種計画類の策定と同時に、「実施するための工程表」の設定・公表を求める。	個別の取り組みに対する貴重なご意見として承ります。
20	第2章1(1) 【P4】	「県」「市」の公表数値と整合した数値への修正を要求する。	令和元年版 統計かんおんじを引用し修正します。
21	第2章1(3)(4) 【P4】	適時性のある資料・数値に変更することを求める。	本計画では、地域特性について総合的な観点から国勢調査を用いて記述していますが、貴重なご意見として承ります。
22	第2章2 【P5】	図左下枠線内、不鮮明に追記、改正を求める。	地震・津波の被害想定について、本計画の対象とする自然災害を明確にし、表記を分かりやすく整理します。
23	第3章1「脆弱性の分析・評価の手順」【P10】	「事前に備えるべき目標」は何項目あるのか、明示を求める。	「脆弱性の分析・評価の手順」の記述を改めます。
24	第3章1 リスクシナリオ（起きてはならない最悪の事態）【P11】	表の再構成を求める。 「26項目のリスクシナリオ」が明確に理解できる表現への変更を求める。	
25	第3章1 施策分野の設定【P12】	「7つの個別施策分野」・「3つの横断的分野」が明確に理解できる「表」への変更を求める。	
26	第3章1 観音寺市の現在の主な取り組み	全ての「項目」の出典・年度類の表示を求める。	主な取り組み状況については、第5章の重要業績指標と重複しているため削除します。
27	状況 【P13】	「項目」に通し番号を求める。	

28	第4章1 1-1 【P15】	数値が異なる理由の説明・明示を求める。	防災拠点となる公共施設による相違があったため修正します。 第5章3-1も同様に修正します
29	第4章1 1-3 【P16】	救助体制の構築に関する工程の明記を求める。	救助体制の向上を図るため、消防機関及び消防団と協議して、防災力の向上を図りますが、工程の公表は考えておりません。
30	第4章1 1-5 ⑤ 【P16】	工程の明示を求める。 定期的確認について、そのサイクルについての明示を求める。	避難行動要支援者名簿については、随時更新し、今後も引き続き個別計画の推進を図っていきます。
31	第4章2 2-1 【P17】	上水道基幹管路の耐震化率の21.7% (H30)の出典の表示を求める。	出典について表記します。
32		「食料等は、12箇所分散備蓄」とは、どこか明示を求める。	備蓄については、地域防災計画の中で、「市防災センター」「大野原支所」「豊浜支所」を記述していますが、他に小学校や公民館等に備蓄しています。
33	第4章2 2-4 【P18】	「福祉避難所運営マニュアル」の早急な作成、訓練の実施を求める。	施設ごとにマニュアルの作成を引き続き支援します。
34		DWATに関するルール作りを求める。	第5章において推進方針を記述します。
35		「観音寺市避難所運営マニュアル」による運営訓練の実施を求める。	運営訓練については、地区ごとの防災訓練を基本に検討します。
36	第4章2 2-6 【P19】	DMATのみならず、DWATに関するルール作りを求める。	DMATは、香川県と派遣に関する協定を結んでいます。また、DWATについては今年協定が結ばれています。
37	第4章2 2-7 【P19】	対応方針（医療関係者の災害対応力の向上）・・・【市民・事業者・行政】の整合	指標としての項目が脆弱性評価に直接結びつかないため削除します。

38	第4章6 6-2 【P24】	「観音寺市」と「香川県水道企業団」の役割分担を明確にし、どちらが主体となるかの整理を求める	水道事業については、香川県広域水道企業団が実施主体であり、災害発生時の水道復旧等に関する協定も結んでいます。
39	第4章7 7-1 【P25】	太陽光発電施設の火災に対する体制・対策の構築を求める。	貴重なご意見を参考として、対策を付記します。
40	第5章 【P27】	第5章にある表すべての数値の、出典・年度等の明記を求める。 「重要業績指標項目」に整理番号を求める。	第5章にある表すべての数値の、出典・年度等については、担当部署にて管理しています。 方針ごとに項目に整理番号を付記します。
41		「目標値」は本計画の期間末のR6以外場合のみの表記するように変更を求める。	「現状値 (R1)」及び「目標値 (R6)」に修正し、値がそれ以外の場合、数値に年度を付記します。
42	第5章1 1-1 【P28】	「総合防災マップの改定状況 ※再掲」の表記の訂正を求める。	ご指摘のとおり修正します。
43		「防災資格取得者数」の単位は、年間か、類計か、明確に表示することを求める。	数値の単位が年間の場合、「/年」を付記しています。
44		「防災出前講座の開催数/年」について表記の訂正を求める。	誤って目標値を記載していたため実績値に修正します。
45	第5章1 1-5 【P33】	「外国人住民に対する防災研修の開催数/年」の複数回開催を要求する。	国際交流協会と協力を図りながら、年間を通じた防災訓練等に合わせ実施を検討します。
46	第5章2 2-1 【P34】	「食料等の供給等に関する締結数」について、「観音寺市地域防災計画 (参考資料)」との整合性を確認し、修正を求める。	現状値を「12」に修正します。

47	第5章2 2-2 【P35】	バイスタンダー（救急現場に居合わせた市民）の育成方法の説明を求める。	救命研修や防災訓練をとおして育成を図ります。
48	第5章2 2-3 【P36】	「飛行場外離着陸場（ヘリポート）を有する離島（有人島）のカバー率」の抹消を求める。	ご指摘のとおり削除します。
49	第5章2 2-4 【P37】	「避難所運営委員会設置訓練地域数」の単位は、年間か累計かの明示を求める。	「／年」を付記し、今後、実施地域数の増加を図ります。
50		「避難所運営委員会設置訓練地域数」の実施地域数の増加を求める。	
51	第5章2 2-5 【P37】	改行校正漏れの修正を求める。	第5章のレイアウトを見直し修正します。
52	第5章2 2-6 【P38】	表枠校正漏れの修正を求める。	
53	第5章3 3-1 【P40】	「災害時における相互応援協定等の締結数」と「観音寺市地域防災計画（参考資料）」との整合性を確認し、修正を求める。	ここでは、行政機能の低下にかかる行政人員の応援協定を想定していることから、重要業績指標項目の指標を「災害時における自治体間行政人員の相互応援協定等の締結数」に修正します。
54	第5章6 6-2 【P45】	この項目の「重要業績指標項目」の再検討を求める。	この項目の指標については、他に代わるものがないので、記述どおりとし、今後検討します。
55	第5章7 7-1 【P46】	「定水位ストレーナー」についての説明を求める。	用語の解説に付記します。
56	第5章8 8-3 【P49】	防犯カメラ設置施設として、幼稚園・小学校・中学校も追加することを求める。	「保育所等」には、幼稚園も含まれており、小学校・中学校を含めて指標を修正します。

57	第5章8 8-4 【P50】	「観音寺市国土強靱化地域計画」の「重要業績指標項目」とするのであれば、「地籍調査進捗率」を早期達成するための「工程表」の明示を要求する。	地籍調査の必要性については、本計画のとおりであり、記述どおりとします。
58	第5章9と10 【P51】	「対応方針」と「推進方針」との違いを求める。	「推進方針」に統一し記述を修正します。
59	第5章9 【P51】	「避難確保計画」の策定の監督・指導を求める。	「避難確保計画」の策定については、社会福祉施設が自ら行うことが大切ですが、市において、策定について働きかけるとともに、作成の支援を今後も図ってまいります。
60	第5章9 【P53】	防災教育・防災訓練の対象に「三豊中学生徒」を含めることを求める。	防災教育や防災訓練は市民を対象としています。
61	第5章9 【住宅・交通・環境】 【P54】	堤防・内排水を含めることを求める。 災害時の廃棄物処理を含めることを求める。 太陽光発電施設類の廃棄物処理を含めることを求める。	堤防・内排水について付記します。 災害時の廃棄物処理計画について付記します。 個別の計画であり、本計画に記載することは考えておりません。
62		DMATのみでなく、DWATも含めることを求める。	DWATについて付記します。
63		道路施設のみでなく、港湾施設等の公共施設も含めることを求める。	堤防（港湾施設）について、付記します。
64	第4章 【P15～P26】 第5章 【P27～56】	第4章・第5章内容の表化を求める。	第4章と第5章の関係性を高めるため第5章全体のレイアウトを見直します。
65	第6章 【P57】	「第6章」の配置を考慮した、全体構成の再構成を求める。	第1章の5計画の構成のとおりとし記述どおりとしますが、章ごとにレイアウト等を見直します。

66	第6章1 【P57】	国のリスクシナリオ45項目から26項目を設定した理由の詳述を求める。	上位計画との調和を図り、かつ本市においての必要な項目を選定しました。
67		リスクシナリオ26項目から重点化すべきリスクシナリオ12項目を選定した理由の詳述を求める。	
68	第6章2 【P57】	「進捗管理」の為に「工程表」の作成・公開を求める。	事業ごとに計画があり、担当部署にて進捗管理していますので、本計画での公開は考えておりません。
69	第6章3 【P58】	「基本目標」「事前に備えるべき目標」「リスクシナリオ（起きてはならない最悪の事態）」の項目名の追加を求める。	項目名を追加します。
70	第7章1 【P59】	「PDCAサイクル」に関する説明を求める。	PDCAサイクルのイメージ図を付記します。
71	第7章2 【P59】	「計画の基本目標に定める26のリスクシナリオ」の意味の説明を求める。 「施策の進捗管理」、「PDCAのサイクル」を明確にするための工程表の付記・公開を求める。	表記を簡潔に、「リスクシナリオ」に修正します。 PDCAについては、重点化すべきリスクシナリオの選定により、進捗状況、各部局等における施策の具体化の状況を踏まえつつ、各担当課及び関係機関が連携し、国の施策や計画期間に沿って目標の早期達成に向けて、取り組みの一層の推進に努めるものとします。

【連絡先】

住 所：〒768-8601

観音寺市坂本町一丁目1番1号

担 当：総務部危機管理課防災企画係

電 話：0875-23-3940

F A X：0875-23-3920

E-mail：kikikanri@city.kanonji.lg.jp